

無料・予約制

地域福祉セミナー

誤解だらけの「個人情報」

～「個人情報」使う人も・使われる人もこれで安心～



誤解だらけの「個人情報」

～「個人情報」使う人も・使われる人もこれで安心～

開催日：11月14日(水) 時間：14時～15時30分 開場：13時30分

場所：かわさき記念病院 1階 会議室

<〒216-0013 川崎市宮前区潮見台 20-1>

講演：田園調布学園大学 人間福祉学部 学部長・教授

村井祐一氏<博士(工学)>

募集人員：50人(先着/無料:満席になった場合お断りさせていただく場合もございます:ご了承ください)

主催：バナナ園グループ<(株)アイ・ディ・エス介護施設運営>かわさき記念病院<医療法人花咲会>鷺ヶ峯地域包括支援センター

～お申込はお電話もしくはFAXで～

お問い合わせ：かわさき記念病院 総合相談センター

電話：044-977-3100

<平日9時～17時30分 土曜9時～12時30分:「地域福祉セミナーの申込み」とお伝えください>

FAX：044-977-3105 (以下①～⑤をご記入の上FAXして下さい)

<①代表者のお名前 ②ふりがな ③参加人数 ④ご連絡先電話番号 ⑤11/14セミナー申込>

講師：村井祐一氏(田園調布大学人間福祉学部学部長、教授<工学博士>)大学で教鞭をとるかたわら、近年では社会福祉領域における情報活用と地域福祉の推進を中心として研究を続け、地域包括ケアシステムの推進、個人情報活用(見守りネットワークや連携・協働の仕組みづくり)、等、福祉施設や地域福祉現場での実践と研修を行っている。



かわさき記念病院までの交通アクセス

★〒216-0013 川崎市宮前区潮見台20-1

■東急田園都市線「たまプラーザ駅」
東急・小田急バス 新25系統(新百合ヶ丘行)→かわさき記念病院前バス停下車1分
東急・小田急バス た71系統(美しが丘西行)→美しが丘西バス停下車3分
■東急田園都市線・横浜市営地下鉄線「あざみの駅」西口
東急バス あ29系統(田園調布学園大学行)→美しが丘西バス停下車3分
■小田急線「新百合ヶ丘駅」
東急・小田急バス 新25系統(たまプラーザ行)→かわさき記念病院前バス停下車1分
■小田急線「栢生駅」
川崎市営バス 溝17系統(溝口南口行)→かわさき記念病院前バス停下車1分
川崎市営バス 柿04系統(鷺ヶ峯営業所行)→かわさき記念病院前バス停下車1分
■小田急線「生田駅」
川崎市営バス 生01・生02系統(鷺ヶ峯営業所行)→かわさき記念病院前バス停下車1分



バナナ園
グループ

バナナ園生田の杜/泉



かわさき記念病院

鷺ヶ峯地域包括支援センター



かわさき記念病院総合相談センター
地域医療連携室宛

11月14日地域福祉セミナー参加申込書⑤

<FAX 044-977-3105>

① 申込者<代表者>のお名前 ②ふりがな

③ 参加人数

④ご連絡先<電話・携帯番号>

バナナ園グループで働きステップ・アップをしませんか?

介護スタッフ募集中

★介護は7行'17～未経験だからこそその7行'17が必要です!

■募集要項

★職種:ケア・スタッフ<①正社員/②非常勤職員>★無資格・未経験からスタート/年齢不問

★給与:① 月給:193000円～<夜勤5日含む>

② 時給1020円～1170円<介護福祉士>

夜勤1回15,000円～16,000円

※ 別途処遇改善加算交付金あり

★時間:9:00～17:00 17:00～翌9:00

★待遇:社保・有休・交通費規定内支給:月額50,000円迄

★勤務場所:各施設10箇所の中から通勤し易い場所を選べます。

●問合せ:(株)アイ・ディ・エス 採用担当まで

☎044-455-6117



～川崎市宮前区のグループホーム「バナナ園生田の泉」より～
しうむさたっさー! (※)夏の終わりに沖縄気分
 (※) とてもたのしかった

川崎市宮前区のグループホーム「生田の杜/泉」では、8月25日、屋上にて納涼祭を開催しました。台風の心配がありましたが、直前に無事通過。当日は朝から太陽が照り付け、神奈川県は最高気温34度という熱気に包まれました。全国で未曾有の猛暑を記録した今夏、入居者様に少しでも涼しい気持ちになって頂けるようにと、職員も気合いが入ります。ご家族にも多数出席頂き、18時より納涼祭がスタートしました。食事メニューのテーマは”普段食べられない物を”ということで、お好み焼き、フランクフルト、ワイドポテなどのお祭りメニューを御用意。どれも売り上げ好調、デザートには冷たいかき氷も登場し、好きなシロップで召し上がって頂きました。ドリンクも豊富な種類を取り揃え、一人ひとり、選択することの楽しみも感じて頂けたと思います。お祭りムードでデジコンが上がり、カメラを手にして写真撮影する方も! そして毎年恒例、ご入居者様によるスリ割り大会。周囲の声援を受けつつ、暑さを物ともしない一振りで、見事に割って頂きました! さて、何といたって今年一番の見どころは、熟練の弾き手さんによる、沖縄の三線(サン)のコンサートでしょう。演奏して頂いたのは、『島唄』『十九の春』『島人ぬ宝』といったお馴染みの曲目。沖縄音楽の多くは、”琉球音階”という独特の要素により、詩情豊かな世界を表現しています。ようやく涼しげになってきた夕暮れ時、優しい照明によって、ご入居者様の眼前には、沖縄の青く広い空、澄み切った海の情景が映し出されたことと思います。職員が列を作り、曲に合わせて元気よく踊ると、更に大盛り上がり。演奏を聴きながら、かつての沖縄旅行を思い出す方もいらっしや、訪れた場所や、食べた物のことなどを、笑顔で話して下さいました。音楽には、記憶を呼び覚ます力があります。また、長い歴史の中で確立された文化そのものに、その土地の空気が根付いているのでしょうか。2018年の夏を爽やかに締めくくって下さり、ありがとうございました! ご入居者様にとっては、日々の生活の中で季節感を味わうということはなかなか難しいかも知れませんが、今回の納涼祭で、情熱的な夏の良さを堪能して頂けたのではないのでしょうか。日本の魅力である四季をともに感じながら、ご入居者様との日々を大切にしていきます!



中国から伝わり15世紀以降、琉球王国で独自に発展した弦楽器「三線」。日本本土に伝わり、三味線の起源の一つとなった。胴の部分に蛇皮を張り、胴の尻から棹の先に向けて3本の弦を張り、弦を弾いて鳴らす。



0.1秒後見事に命中! スイカは真つ二つ。

～川崎市多摩区のグループホーム「バナナ園生田ヒルズ」より～
御家族を囲んで焼肉パーティー

今夏は例年になく暑い日が続きました。川崎市多摩区のグループホーム「バナナ園生田ヒルズ」では定期的に「お楽しみ食事会」を開催していますが、今回は入居者様だけではなく御家族も招待し、スリ割を付け猛暑を乗り切っていただこうと、焼肉パーティーを開催いたしました。普段はどうしても野菜中心の食事になりがちですが、昨今では、栄養不足による筋力低下や脳梗塞の増加、認知症になりやすいなどのさまざまな影響が出てくるのがわかってきて高齢者こそ肉などのたんぱく質をしっかり食べるよう言われています。しかし長年「お肉」を気にし「まずは野菜、肉よりも魚」と信じてきた高齢者も多いのです。「しっかり栄養をとって楽しくお食事をしていただきたい!!それにはご家族と一緒にが一番。」と考えたのです。思惑通りこの日は本当に楽しい食事会になり、おもいきりお肉を堪能して頂けたと思います。ご入居者様のご家族様は「今日は子供の頃、家族で焼肉屋に行った事を思い出しました。認知症の父ですが遠い昔のことはしっかり覚えており、若い頃のように肉を食う父を見て、ここに入居して本当に良かったと思うのです。」と、語ってくれました。本来は外食で焼肉を、と考えましたが、なかなかその機会を持てません。次回は入居者様と家族様が気兼ねなくゆくりと食事と団らんを持てるように外食で楽しむ企画を計画中です。いつもと違う場所で、家族の顔を見るだけで食事の喜びが倍増すると思います。今回も家族の顔を見ながらと食欲とともにお話しも心も弾み、笑顔で一杯になりました。そんな笑顔が見られることが、私達職員の楽しみになります。また、日頃の様子を話し合ったり、ご家族の様子を伺ったりと大切な情報交換の時間にもなっています。他にも行事が沢山ありますのでご紹介させていただきます。

- ・ 月1回第4金曜日(予定)三宅藤九郎先生による「狂言教室」
- ・ 運営推進会議(2か月に一回、次回は11月初旬)地域の皆さんの交流の場として
- ・ そば打ち(「蕎麦打ち軍団」による蕎麦を楽しむ会)

詳細については「バナナ園生田ヒルズ」<044-911-1599>までお問い合わせください。皆様のご参加をお待ち申し上げています。



↑お父様の食欲に兄弟でピクニック ←孫たちが来てくれれば何でも美味しいわ「今日のお



第8回認知症予防学会にて研究発表!!

～横浜市中区のグループホーム「バナナ園横浜山手」が参加～

横浜市中区の認知症グループホーム「バナナ園横浜山手」では2016年のオープン以来、食用油でお馴染みの日清オリーブ(株)と共にアルツハイマー病の周辺症状に効果があると言われている「MCT(中鎖脂肪酸油)」についての研究に取り組んでおり、このほど東京都千代田区の日本教育会館にて開催された「第8回日本認知症予防学会学術集会」(9月22～24日)にて「表情の数値化による認知症症状の評価～中鎖脂肪酸摂取による表情の変化について～」として研究発表いたしました。発表内容は、『認知症の方がMCTを摂取することにより、日常生活に笑顔が増えたことを「表情解析技術」で捉えた』というものです。日清オリーブ(株)中央研究所の研究者、佐々木さんの発表に同席したバナナ園横浜山手の江藤管理者、スタッフの吉野さんは「半年に亘り皆様のご様子や変化を記録、日清オリーブの研究者の皆さんと研究結果をまとめあげられた事は施設にとっても大きな勉強になり、学会での発表に結びついたことは、小さいながらも誇りになりました。」と語っていました。



演台で研究発表をする日清オリーブの研究者の佐々木さん<写真左>。佐々木さん(左)と施設の研究担当、江藤管理者、吉野さん<写真右>。

グループホーム空室情報

空室情報、入居に関するお問い合わせは右記の各施設もしくは総合案内

044-455-6119



バナナ園グループ

【グループホーム】

- 川崎大師バナナ園 ☎044-280-2386 ●第2バナナ園 ☎044-587-1773
- バナナ園武蔵小杉 ☎044-863-7101 ●バナナ園ほりうち家 ☎044-722-5361
- のんびりーす等々力 ☎044-750-9203 ●のんびりーす ☎044-422-2295
- バナナ園生田ヒルズ ☎044-911-1599 ●バナナ園生田の杜 ☎044-789-5691/5692
- バナナ園生田の泉 ☎044-789-5693 ●バナナ園横浜山手 ☎045-264-9634



月刊 MONTHLY BANANA NEWS (毎月1日発行)
 通算第166号 編集:株式会社アイ・ディ・エス
 川崎市中原区新丸子町734-2 ☎044-455-6119
 <HP> <http://www.bananaen.com/>